

## 解答

- 一 問一 A 敵〔しい〕 B 構〔わず〕 C 破〔る〕 D 警察官  
E 幼〔い〕 F 眼前 G 協力 H 創造 I 貧〔しく〕
- 問二 学生たちが現地の農民と同じように笑ったり歌ったりしながら悠々と仕事をこなしているから。
- 問三 A リラックス B イライラ
- 問四 村人や家族とともに仲よく過ごすべき時間を、お金を稼ぐために、村や家族と離れて仕事についたり都会の学校に通ったりすることに使っている。
- 問五 X ある Y 見ない
- 問六 トレッキングにたえられない学生たちも出るだろうと心配していたが、なんとか全員が無事に峠にたどり着いたということ。
- 問七 人が自然の生態系を守り、自然は人に生活や文化を築く恵みを与えたという関係。
- 二 問一 A エ B ア
- 問二 荒物屋であつかっている商品。
- 問三 自分の描いた絵を認めてもらってうれしいという気持ち。
- 問四 手をかけて作り、大事にしていたロボットをいとおしむ思い。
- 問五 純粹な気持ちで絵を描くという初心を忘れてはならないと思ったから。
- 問六 技術に頼るのではなく、誠意をこめて絵を描くことができているから。
- 問七 店先に飾って置いていたロボットが進駐軍の将校に気に入られてもらわれていったこと。
- 三 問一 道草を食っているということ。  
問二 少年  
問三 作者の名字の「八木」と、動物の「山羊」。  
問四 ヤギくんはくでいたわね  
問五 ママコノシリヌグイ  
問六 さびしい思いをしていたかつての自分をせつなく思い出している。